

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】平成 19 年 6 月 7 日 (2007.6.7)

【公開番号】特開 2006-297159 (P2006-297159A)
 【公開日】平成 18 年 11 月 2 日 (2006.11.2)
 【年通号数】公開・登録公報 2006-043
 【出願番号】特願 2006-219402 (P2006-219402)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 2 D

A 6 3 F 5/04 5 1 2 A

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 4 月 16 日 (2007.4.16)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

1 ゲームに対して賭数を設定することによりゲームが開始可能となるとともに、表示状態を変化させることが可能な可変表示装置の表示結果が導出表示されることにより 1 ゲームが終了するスロットマシンにおいて、

遊技者所有の有価価値を記憶する有価価値記憶手段と、

遊技者による返却操作がなされたときに前記有価価値記憶手段に記憶されている有価価値を返却する制御を行う返却制御手段と、

前記可変表示装置の表示結果に応じて遊技者にとって有利な特別遊技状態を発生させる特別遊技状態制御手段と、

前記特別遊技状態の終了時に特別遊技状態の終了を報知する特別遊技状態終了報知演出を予め定められた期間実行する特別遊技状態終了報知演出実行手段と、

前記特別遊技状態における最後のゲームの終了時に前記有価価値の返却操作を許可する返却許可手段と、

前記特別遊技状態終了報知演出の実行中において前記有価価値の返却操作がなされたときに、該実行中の特別遊技状態終了報知演出を停止させる特別遊技状態終了報知演出停止手段と、

を備える

ことを特徴とするスロットマシン。

【請求項 2】

前記スロットマシンは、画像を表示可能な画像表示手段を備え、前記特別遊技状態終了報知演出は、前記画像表示手段により実行される請求項 1 に記載のスロットマシン。

【請求項 3】

前記スロットマシンは、前記特別遊技状態終了報知演出を実行するための演出手段と、

前記特別遊技状態終了報知演出実行手段及び特別遊技状態終了報知演出停止手段を含み、前記演出手段を制御する演出制御手段と、

を備え、

該演出制御手段は、遊技進行を制御可能な遊技制御手段とは別に設けられているとともに、前記遊技制御手段から出力される信号に基づいて動作するようになっている

請求項 1 または 2 に記載のスロットマシン。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0003

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0003】

しかしながら、一般的にこのような演出の実行中においては新規なゲームを開始することや遊技者所有の有価価値（クレジット）の精算が出来ないように設定されているため、遊技者は新規なゲームを開始する場合や有価価値を精算する場合、演出が終了するまで待たなければならなかった。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0004

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0004】

本発明は、このような問題点に着目してなされたものであり、特別遊技状態の終了後において実行される演出の終了を待つことなく、有価価値（クレジット）を精算することが出来るスロットマシンを提供することを目的とする。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

上記課題を解決するために、本発明のスロットマシンは、

1 ゲームに対して賭数を設定することによりゲームが開始可能となるとともに、表示状態を変化させることが可能な可変表示装置の表示結果が導出表示されることにより 1 ゲームが終了するスロットマシンにおいて、

遊技者所有の有価価値を記憶する有価価値記憶手段と、

遊技者による返却操作がなされたときに前記有価価値記憶手段に記憶されている有価価値を返却する制御を行う返却制御手段と、

前記可変表示装置の表示結果に応じて遊技者にとって有利な特別遊技状態を発生させる特別遊技状態制御手段と、

前記特別遊技状態の終了時に特別遊技状態の終了を報知する特別遊技状態終了報知演出を予め定められた期間実行する特別遊技状態終了報知演出実行手段と、

前記特別遊技状態における最後のゲームの終了時に前記有価価値の返却操作を許可する返却許可手段と、

前記特別遊技状態終了報知演出の実行中において前記有価価値の返却操作がなされたときに、該実行中の特別遊技状態終了報知演出を停止させる特別遊技状態終了報知演出停止手段と、

を備える

ことを特徴としている。

この特徴によれば、特別遊技状態終了報知演出の実行期間内において有価価値の返却操作を許可することが出来るため、遊技者が特別遊技状態終了報知演出の終了を待つことなく特別遊技状態における最後のゲームが終了した時点で有価価値の返却を受けることが可能となる。また、有価価値の返却操作を行うことで特別遊技状態終了報知演出を遊技者が所望の時点で停止することが出来る。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0006
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正6】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0007
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正7】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0008
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正8】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0009
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正9】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0010
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正10】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0011
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正11】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0012
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正12】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0013
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正13】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0014
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正14】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0016
【補正方法】変更
【補正の内容】
【0016】

本発明のスロットマシンは、
前記特別遊技状態終了報知演出を実行するための演出手段と、
前記特別遊技状態終了報知演出実行手段及び特別遊技状態終了報知演出停止手段を含み、
前記演出手段を制御する演出制御手段と、
を備え、

該演出制御手段は、遊技進行を制御可能な遊技制御手段とは別に設けられているとともに、前記遊技制御手段から出力される信号に基づいて動作するようになっていることが好ましい。

このようにすれば、遊技進行を制御可能な遊技制御手段の制御の負担を軽減出来る。

【手続補正 15】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0018

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0018】

(a)請求項1項の発明によれば、特別遊技状態終了報知演出の実行期間内において有価価値の返却操作を許可することが出来るため、遊技者が特別遊技状態終了報知演出の終了を待つことなく特別遊技状態における最後のゲームが終了した時点で有価価値の返却を受けることが可能となる。また、有価価値の返却操作を行うことで特別遊技状態終了報知演出を遊技者が所望の時点で停止することが出来る。

【手続補正 16】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0019

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 17】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0020

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 18】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0021

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 19】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0022

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 20】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0023

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 21】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0024

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 2 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 5

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 2 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 6

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 2 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 7

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 2 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 2 8】

(b) 請求項 2 項の発明によれば、表示する画像内容を変えるだけで、特別遊技状態終了報知演出の多様化を図ることが出来る。

【手続補正 2 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 9

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 2 9】

(c) 請求項 3 項の発明によれば、遊技進行を制御可能な遊技制御手段の制御の負担を軽減出来る。

【手続補正 2 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 1 5 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 1 5 7】

本発明の請求項 1 は、

1 ゲームに対して賭数を設定することによりゲームが開始可能となるとともに、表示状態を変化させることが可能な可変表示装置 (4 1) の表示結果が導出表示されることにより 1 ゲームが終了するスロットマシン (1) において、

遊技者所有の有価価値 (クレジット) を記憶する有価価値記憶手段と、

遊技者による返却操作 (精算操作) がなされたときに前記有価価値記憶手段に記憶されている有価価値 (クレジット) を返却する制御を行う返却制御手段と、

前記可変表示装置の表示結果に応じて遊技者にとって有利な特別遊技状態 (B B) を発生させる特別遊技状態制御手段と、

前記特別遊技状態 (B B) の終了時に特別遊技状態の終了を報知する特別遊技状態終了報知演出 (B B 終了演出) を予め定められた期間実行する特別遊技状態終了報知演出実行手段と、

前記特別遊技状態 (B B) における最後のゲームの終了時に前記有価価値の返却操作 (

精算操作)を許可する返却許可手段と、

前記特別遊技状態終了報知演出(BB終了演出)の実行中において前記有価価値の返却操作(精算操作)がなされたときに、該実行中の特別遊技状態終了報知演出(BB終了演出)を停止させる特別遊技状態終了報知演出停止手段と、

を備える。

【手続補正28】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0158

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正29】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0159

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正30】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0160

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正31】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0161

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正32】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0162

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正33】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0163

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正34】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0164

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正35】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0165

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正36】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0166

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 37】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0167

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0167】

本発明の請求項 2 は、前記スロットマシン (1) は、画像を表示可能な画像表示手段 (液晶表示器 6) を備え、前記特別遊技状態終了報知演出 (B B 終了演出) は、前記画像表示手段により実行される。

【手続補正 38】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0168

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0168】

本発明の請求項 12 は、

前記スロットマシン (1) は、前記特別遊技状態終了報知演出 (B B 終了演出) を実行するための演出手段と、

前記特別遊技状態終了報知演出実行手段及び特別遊技状態終了報知演出停止手段を含み、前記演出手段 (スピーカ 80 ~ 82、遊技効果ランプ 4、液晶表示器 6) を制御する演出制御手段 (M P U) と、

を備え、

該演出制御手段 (M P U) は、遊技進行を制御可能な遊技制御手段 (制御部 300) とは別に設けられているとともに、前記遊技制御手段から出力される信号に基づいて動作するようになっている。